

朗読検定

6月期 受検要項

全級共通実技課題作品 宮沢賢治・作「注文の多い料理店」
実技試験と筆記試験 各 50 点満点のそれぞれ 40 点以上の獲得で合格とする

【4級】

4級の目的 筆記 ※50 点満点

- ・発声方法の基礎知識を身につけているか
- ・朗読に関する初歩的な知識を身につけているか（文学作品等）

4級の目的 実技 ※50 点満点

- ・発声が出来ているか（ロングトーン1.2秒）
- ・明瞭に、正確に読むことが出来ているか（読み間違い、滑舌）
- ・早口言葉、滑舌課題が明瞭に読めているか
- ・作品朗読の“語り”部分を情景描写や間の取り方に工夫して正確に読めているか

—実技試験内容と採点項目—

①発声課題（15点）

- ◆時間（規定時間をクリア出来ているか） 5点
- ◆声量（しっかりと発声出来ているか） 5点
- ◆発音安定性（最後まで発音が安定しているか） 5点

②滑舌課題 早口言葉（15点）

- ◆時間（規定時間内に読み終わられているか） 5点
- ◆正確さ・滑舌（読み間違いなく、明瞭で、正しいアクセントか） 5点
- ◆リズム（苦手な部分が遅くなっていないか） 5点

③作品朗読 「注文の多い料理店」より “語り”部分（20点）

- ◆情景描写（情景描写を伝える読み方の工夫が出来ているか） 5点
- ◆読む速度と間の取り方（聞きやすい速度と間が取れているか） 5点
- ◆正確さ（読み間違いなく、正しいアクセントで読めているか） 5点
- ◆滑舌（明瞭に発音出来ているか） 5点

【3級】

3級の目的 筆記 ※50 点満点

- ・アクセントの初歩的な知識を身につけているか
- ・朗読に関する初歩的な知識を身につけているか（文学作品等）

3級の目的 実技 ※50 点満点

- ・明瞭に、正確に読むことが出来ているか（読み間違い、滑舌）
- ・早口言葉、滑舌課題が明瞭に読めているか（外郎売りを一部抜粋）
- ・作品朗読の“語り”部分と台詞部分の読み分けが出来ているか（情景描写や間の取り方に工夫して正確に読めているか）
- ・正しいアクセントで読めているか
- ・プロミネンスを理解しているか

—実技試験内容と採点項目—

①滑舌課題 「外郎売り」より（15点）

- ◆時間（規定時間内に読み終わっているか） 5点
- ◆正確さ・滑舌（読み間違いなく、明瞭で、正しいアクセントか） 5点
- ◆リズム（苦手な部分が遅くなっていないか） 5点

②プロミネンス課題 “小さく” “伸ばす” “速く” “間をあける”（15点）

- ◆表現幅（強調部分で差を出せているか） 5点
- ◆正確さ・滑舌（読み間違いなく、明瞭に読めているか） 5点
- ◆アクセント（正しいアクセントで読めているか） 5点

③作品朗読 「注文の多い料理店」より “語り” と “台詞” の読み分け（20点）

- ◆情景描写（情景描写を伝える読み方の工夫が出来ているか） 4点
- ◆読む速度と間の取り方（聞きやすい速度と間が取れているか） 4点
- ◆正確さ（読み間違いなく、正しいアクセントで読めているか） 4点
- ◆滑舌（明瞭に発音出来ているか） 4点
- ◆読み分け（語りと台詞の読み分けが聞き手に伝わるか） 4点

【準2級】

準2級の目的 A検定筆記 ※50点満点

- ・単語や文章にアクセント記号を付けることができるか
- ・同音異義語のアクセントの違いを理解しているか
- ・鼻濁音や無声化の知識を身につけているか
- ・課題作品の表現計画を記述宣言する（※実技試験連動）

準2級の目的 B検定筆記 ※50点満点

- ・課題作品の表現計画を記述宣言する（※実技試験連動）
- ・朗読をはじめた理由を文章化すること（400字）

準2級の目的 A検定実技 B検定実技

- ・明瞭に、正確に読むことが出来ているか
- ・正確なアクセントで読めているか
- ・聴きやすい速度で読んでいるか
- ・登場人物が複数いる場合の台詞の読み分けができているか
- ・作品朗読の“語り”部分と台詞部分の読み分けが出来ているか
- ・プロミネンスを理解しているか
- ・鼻濁音や無声化がしっかりできているか
- ・表現計画で宣言した通りの表現ができているか

—実技試験内容と採点項目 A検定—

①作品課題 「注文の多い料理店」より (30点)

- | | |
|-----------------------------|----|
| ◆正確さ（読み間違いなく読めているか） | 5点 |
| ◆滑舌（明瞭に読めているか） | 5点 |
| ◆間・読む速度（聴きやすさの工夫ができているか） | 5点 |
| ◆アクセント（正確なアクセントで読めているか） | 5点 |
| ◆鼻濁音・無声化（しっかりできているか） | 5点 |
| ◆情景描写・台詞（読み分けや表現の工夫ができているか） | 5点 |

②プロミネンス課題 “小さく” “伸ばす” “速く” “間をあける” (20点)

- | | |
|----------------------------|----|
| ◆表現幅（指定通りに強調部分で差を出せているか） | 5点 |
| ◆正確さ・滑舌（明瞭に、読み間違いなく読めているか） | 5点 |
| ◆無声化・鼻濁音（しっかり出来ているか） | 5点 |
| ◆アクセント（正確なアクセントで読めているか） | 5点 |

—実技試験内容と採点項目 B 検定—

①作品課題	「注文の多い料理店」より	(30点)	
◆正確さ	(読み間違いなく読めているか)		5点
◆滑舌	(明瞭に読めているか)		5点
◆間・読む速度	(聞きやすさの工夫ができていますか)		5点
◆アクセント	(正確なアクセントで読めているか)		5点
◆鼻濁音・無声化	(しっかりできていますか)		5点
◆情景描写・台詞	(読み分けや表現の工夫ができていますか)		5点
②プロミネンス課題	“小さく” “伸ばす” “速く” “間をあける”	(20点)	
◆表現幅	(指定通りに強調部分で差を出せていますか)		5点
◆正確さ・滑舌	(明瞭に、読み間違いなく読めているか)		5点
◆無声化・鼻濁音	(しっかり出来ていますか)		5点
◆アクセント	(正確なアクセントで読めているか)		5点

【2級】 ※実技課題は準2級と共通

2級の目的 A検定筆記

- ・朗読活動を通じて実現したい事を文章化すること(400字)
- ・課題作品の表現計画を記述宣言する(※実技試験連動)

2級の目的 B検定筆記

- ・聴き手に伝わる朗読に関する考えを文章化すること(400字)
- ・課題作品の表現計画を記述宣言する(※実技試験連動)

2級の目的 A検定 および B検定実技 ※準2級と共通課題

- ・人前で読む際にも十分な声量で読むことができるか
- ・準2級で問われる課題を人前でもクリアできるか